

1、 事業実施の方針

新型コロナの感染拡大防止に協力して、実地でのアート展はすべて中止。

利用者の打ち出し方のチャンスとして恒例のエキスポは WEB での開催とする。利用者の個性確立の機会ととらえ、11月9日～13日の間実施。つまり方針は個性確立。開催概要は以下のとおり。

第10回 国際チャレンジドアートエキスポインジャパン2020

開催概要（案）

開催目的： 障がい者がつくる芸術品（オンリーワンアート）を世に紹介し、この事業の原点となった“わんぱく学園”の活動の歴史を通じて真の福祉のあるべき姿を考える。

テーマ： 真の福祉とは～わんぱく学園の歩み～

時期：11月9日（月）～13日（金）午前11時～午後5時

主催：NPO法人サポートセンターどりーむ、わんぱく学園

共催：島根県商工会議所連合会、JASCAP（我が国最大の障がい者作品通販サイト）、障がい者芸術普及センター、わんぱくデザイン研究所

協賛：一般財団 ごうぎん財団

特別協賛：出雲大社、

場 所 : Web での開催

展 示 : 国内&国外 20 ヶ国 (予定)

島根県、鳥取県、神奈川県、兵庫県、東京都、オランダなど

凸版印刷、障がい者アート協会、主催者わんぱく学園30年の歩み

20人の個展(どリーむに通うアーティストの力作を Web で紹介、絵本 陶器、工芸品

等 計800点

協賛出展: とうぎんチャレンジドまつえ、ほか公募作品

同時開催: 第14回ゆめのつばさコンサート、Web で開催

記念 CD: 期間中のみ販売 1500 円にて「わんぱく学園物語・トリビュートアルバム」

を 13 t h として。収録は学園園歌など 10 曲予定

* 絵画および CD 購入希望者は Web、Tel/Fax、mail にて受注。

・ Web : <https://www.sc-dream.net/>または『sc-dream』で検索

・ Mail : art-art@amail.plala.or.jp

・ Tel/Fax: 0 8 5 3 - 6 2 - 4 8 7 2

* 購入特典 あり。現在検討中。

A) 本部事業. エキスポを門戸開放の絶好の好機ととらえ、在宅勤務含む契約アーティストを20名獲得 現在の利用者25名とその契約アーティストを加え、総計45名まで拡充したい。将来的には世界から利用者を募りたい。2025年には世界的規模での事業に展開したい。

B) わんぱく学園事業. コロナ終息後に本格的な活動したい。7月以降を目標

C) 就労継続 B 型事業“わんぱく大使館”

①個性確立の大事な機会ととらえる。そこから各自を売り出すかたちをとりたい。

②軽作業の安定的な受注を目指す。アイ・ねっと(株)が経営する太陽光発電所に植えた
ハーブ管理の効率を上げたい。

③絵本「ぼくお父さん」の第2弾を企画と新たな絵本スタイルをエキスポで提案した
い。

D) タウン アート プロジェクトの継続受注.

中島運輸機工からの受注で来年のカレンダーの制作を受注した、この路線を大切に建
築業界へのアプローチを強化して受注を拡大したい。

E) 相談支援事業. 相談支援専門員資格取得者の拡充をはかりたい。

F) 共同生活援助事業グループホーム. “わんぱくハウス”の健全な収支を目指し、入居
者を現在の3名から少しでも引き上げたい。質の高い人材確保を目指したい。

G) その他. 新しいツールを活用した商品開発、アイデアの創出により、ビジネスの活
性化をめざしたい。